

移植の課題「日和見感染症」 迅速に診断・治療

小児科

小児科では種々の疾患の専門医が、成人の病気とは違った特徴を持つ子どもの疾患の治療に取り組んでいきます。しかし、子どもだけでなく、成人になっても継続して経過をみさせていただきます。病気がよって小児科の臨床経験が豊富なため、成人の診断や治療もしています。

こういった病気の一つに感染症があります。小児科では麻疹をはじめとする感染症を無くすために、ワクチン接種によって、予防に努めてきました。しかし、近年、医療技術の発展に伴い、感染症分野に新たな課題が出てきました。

健康な子どもにも感染してもほとんど症状が現れず、自然に治ってしまう、人間と共存状態にあったウイルスや細菌が、免疫力の低下した移植後の患者さまなどにおいては、非常にやっかいな病気の原因になることがあります。これを「日和見感染症」と呼び、高度先進医療を行ううえで、大きな問題となることがあります。

骨髄移植や臓器移植を行った後には、拒絶反応を抑えるために免疫抑制剤を投与します。免疫力が落ちますので、もともと体内に潜伏していたウイルスが増殖して、肺炎や脳炎などの生命を脅かす

疾患をひき起こすことがあります。このように日和見感染症のコントロールが移植の成否を左右するといっても過言ではありません。

そのため、小児科では微生物学講座と協力して、患者さまの血液中に存在するウイルスのDNAやRNAを大量に増幅させて特定するPCR法という非常に感度の高い方法を使い、移植後のウイルス感染症の迅速で、正確な診断をしています。日和見感染症を起こす

ウィルスに対する薬剤も近年は数種類発売されており、診断に基づき、適切な抗ウィルス薬を早期に用いることで病気の重症化を防ぐ

ことが可能となってきました。移植前後のワクチン投与も積極的にを行い、感染症のコントロールに効果をあげています。

置呼吸ガス分析装置、足底圧分析装置などの検査機器も設けています。

患者さまの地域の施設でリハビリを継続していただきます。

大阪府薬師会会長 児玉 孝

というの、かかりつけの薬局を決めていただくと、患者さまが服用されているすべての薬に関する記録(薬歴簿)を作成できます。そうすれば、大阪大病院で処方された薬と他の病院や診療所で処方された薬、市販の医薬品、食べ物などの相互チェックが簡単にでき、飲み合わせ、食べ合わせによる副作用を防ぐことができます。また、薬局に来ていただくなくても、FAX

薬を送っていただければ、薬剤師が自宅まで薬をお届けし、説明するサービスも行っています。お年寄りや外出の難しい人に利便を図っています。

理学療法部

臓器移植や人工関節置換術

特別なリハビリで対応



理学療法部でリハビリに取り組む移植待機の患者さま

リハビリテーション
と一口に、脳出血や脳梗塞などの脳血管障害後遺症のリハビリが

ぐに思い浮かびます。大阪大病院理学療法部で

は、移植患者さまや人工関節に置換した患者さまなど先進医療や難病に伴う特別なリハビリも行い、術後、退院後の生活の質を向上させる努力をしています。

理学療法部には、理学療法部門、作業療法部門、言語療法部門の3部門があります。理学療法部門では、筋肉や関節、心肺機能の回復など運動機能の回復が中心になっています。障害の程度を診

るための運動分析装置

また、心臓移植や肺移植を待つ患者さまは、心肺機能をできるだけ向上させておくことは、移植後の運動機能回復が大幅に遅れることとなります。トレッドミルなどの各種運動機器を使って、心肺機能を維持するだけでなく、少しでも向上させるようにしています。スポーツで関節や筋肉を痛め手術した患者さまの治療プログラムも

作業療法部門では手工芸などの各種活動を用い、運動機能の改善を行っています。トイレや入浴など日常生活の訓練が行えるように、家庭のキッチンや風呂場を再現した「日常生活動作室」もあります。

言語療法部門は、脳血管障害や頭部外傷などによっておこる構音障害や失語症、あるいは言語発達障害などに

対し、評価、治療を行います。治療は言語聴覚士とマンツーマンで行うことがほとんどです。また、言語療法は家族の方の協力も不可欠です。家族の方へ患者さまとの接し方を指導していま

ホスピタルミニニュース

白衣に着替えて 9人が看護体験

看護の実際や看護の心を体験してもらう「ふれあい看護体験2002」が5月13日に行われました。今年のテーマは「看護の心をみんなの心に」。阪大病院でも看護協会を通して看護師希望や会社の新人研修などの9人が参加しました。

全員が白衣に着替え、1病棟1人ずつに分かれ、看護師の指導のもと、患者さまのお話を聞いたり、検温、血圧測定、体を拭いたり、シャワーの介助、外来診察室までの車イス移動、配膳、配茶など、看護師の日常業務を体験していただきました。

参加者からは「看護師の仕事の大変さがわかった」「患者さまとのコミュニケーションの難しさがわかった」などの感想が寄せられ、アンケートの満足度は80%以上でした。

指導看護師も参加者らの熱心な看護ぶりに、「看護の心」を見直すいい機会になりました。

七夕コンサートに 立ち見の出る人気

七夕コンサートが7月8日夕に、阪大病院エントランスホールで行われました。患者さまにライブ演奏を楽しんでもらおうと、毎年行っており、車イスやベッドに寝たままの患者さまも聴きに来られ、立ち見が出るほどでした。写真。

最初に、神戸女学院大学音楽学部の山口智子さんのフルートと寺澤彩さんのハーブのデュオ。クラシックの名曲やアニメ「千と千尋の神隠し」の主題歌などを演奏。次に、大阪大学吹奏楽団がアニメ「となりのトトロ」の主題歌「さんぽ」や「明日があるさ」などを演奏しました。美しいハーブの音色にうっとりとする患者さまや吹奏楽の演奏に合わせて歌を口ずさむ患者さまなどもおられました。



リスクマネジメント 2回に分けて講習会

全職員を対象にした今年度第1回目のリスクマネジメント講習会が開催されました。参加希望者が703人と多かったため、6月17日と、7月1日の2回に分けて行いました。

病院長ら5人の院内講師が、患者さまに安全な医療を提供するために必要な注射や輸血などに関する基礎知識、遵守すべき規則、人工呼吸器チェックリストの導入、輸液ポンプの安全な使用方法を説明しました。写真。

さらに、エラーを起こした際に、真実を正確に伝え、誠意を持って対応にあたることの重要性、迅速に管理者へ報告することなどについて周知しました。



質問箱

Q 阪大病院に忘れ物をしたのですが、どこに連絡すればいいのでしょうか。また、忘れ物の処理はどうなっているのでしょうか。

A 阪大病院の忘れ物は、当日は忘れ物をされたところに、翌日以降は総務課庶務掛に届けられ、その月中は保管します。保険証など大切なものは可能な限りお調べしてご本人に連絡をしていますが、連絡先が分からない忘れ物は、保管期間中に問い合わせがなければ、**茨木警察署(0726-22-1234)**に届けられています。

忘れ物の問い合わせ先は、忘れ物をした当日中にお気づきの場合は、忘れ物をした部署に、翌日以降は、**阪大病院総務課庶務掛(06-6879-5016)**をお願いします。

受け付け時間は、8:30~12:00 13:00~17:00(土、日、祝日、年末年始除く)

日数がたつほど忘れ物の検索が難しくなりますので、お問い合わせはお早めをお願いします。阪大病院の忘れ物は、月に約100件ありますが、約2割は取りこぼれます。季節ごとに忘れ物にも特徴があり、梅雨時期は傘、冬にはマフラー・手袋が多くを占めます。携帯電話の忘れ物も増えていますので注意してください。

アンケート 協力に感謝

国立大学病院に対する患者さまの意識を調査するアンケートを2002年5月に行いました。15の国立大学病院の外来、入院患者さま3000人を対象にしたもので、阪大病院

でもそれぞれ100人、計2000人の患者さまに協力をお願いし、すべての患者さまがアンケートに答えてくださいました。紙面を借りて、厚く御礼申し上げます。

アンケート項目は、**阪大病院を受診された理由、学生の臨床教育**

新薬開発のための研究(治験)、先端医療、職員の状態や大病院の果たす役割などへの意見など11項目です。

アンケート結果は次号(2002年10月25日発行)の阪大病院二コースで詳しくお知らせする予定です。

医薬分業の良さ理解を

今年3月から阪大病院でも、外来患者さまの薬については原則院外処方箋になりました。院外処方箋は、「医薬分業」ともいわれ、阪大病院、大阪市立大病院が採用したことにより、大阪府下の分業率は約30%になりました。

平均の約47%、東京都の約60%と比較すると、まだ低いのですが、患者さまに医薬分業のよさを理解していただき、分業率を上げていきたいと考えています。患者さまにとって院外処方箋は、少し高くなる上に、二度手間と感ぜられるかもしれません。それを上回る医療サービスが受けられるのです。

ひとこと

大阪府薬師会会長 児玉 孝

というの、かかりつけの薬局を決めていただくと、患者さまが服用されているすべての薬に関する記録(薬歴簿)を作成できます。そうすれば、大阪大病院で処方された薬と他の病院や診療所で処方された薬、市販の医薬品、食べ物などの相互チェックが簡単にでき、飲み合わせ、食べ合わせによる副作用を防ぐことができます。また、薬局に来ていただくなくても、FAX